

# 介護職員初任者研修・ 福祉用具専門相談員科

栃木県立県立産業技術専門校では、再就職を促進するために、ハローワークに求職登録をされている方を対象に職業訓練を実施いたします。

1. 受講対象者 公共職業安定所長の受講指示、受講推薦、支援指示が受けられる方
2. 定員 15名
3. 訓練期間 3か月 令和3(2021)年11月1日(月)～令和4(2022)年1月31日(月)  
訓練時間 午前9時30分～午後4時30分(昼休み60分)  
休日 日・月・祝日及び校長が定める日
4. 訓練実施場所 宇都宮市サン・アビリティーズ内(企業組合労協センター事業団)  
宇都宮市屋板町251-1(無料駐車場があります)
5. 訓練内容 別紙、委託訓練カリキュラム参照  
実技は介護者役と利用者役に分かれて体験的に学びます。
6. 受講料他 受講料は無料です。ただし、講習用テキスト代等(10,000円)、  
訓練生総合保険料(3,000円+振込手数料)が必要です。  
なお、実習時には、別途健康診断料が必要になります。
7. 募集期間 令和3(2021)年9月1日(水)～令和3(2021)年9月30日(木)
8. 申込方法 指定の入校願書及び履歴書をご記入の上、住所を管轄するハローワークに申込みをしてください。  
**※申込みにはハローワークでの複数回の職業相談が必要です。**
9. 選考日時 令和3(2021)年10月12日(火) 午前9時30分集合  
受付:午前9時30分～午前9時40分 開始:午前9時45分
10. 選考会場 **栃木県立県立産業技術専門校(本館3階 視聴覚教室)**  
宇都宮市平出工業団地 48-4(お車で越しの方は、本校グラウンドに駐車してください。)
11. 選考方法 提出書類・適性試験(30分、50問)・面接試験の結果により、総合的に選考します。
12. その他
  - ①選考には、筆記用具等、雇用保険受給資格者証(雇用保険受給者)を持参してください。  
また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用をお願いします。
  - ②辞退する場合は県立産業技術専門校、管轄ハローワークに電話連絡をしてください。
  - ③応募者が少ない場合は、訓練を中止する場合があります。予めご了承願います。

## 訓練実施場所

宇都宮市 サン・アビリティーズ

宇都宮市屋板町251-1

電話:028-656-1458



## 委託訓練カリキュラム

企業組合労協センター事業団

訓練科名	介護職員初任者研修・福祉用具専門相談員科 (11月コース)		訓練終了後に 想定される 就職先	高齢者のケアワーカー 障がい者施設の指導者 精神障がい者の支援員 訪問介護員 子育て現場の指導員 ハード面を捉えた指導員 (福祉用具専門相談員)等	
訓練期間	令和3(2021)年11月1日～令和4(2022)年1月31日 (3か月)				
訓練目標	<p>福祉への興味関心を持って、全員で就職を目指す。 幅広い分野での活躍ができることを認識し、一人一人の個性や特性を生かした働き方を模索しながら、自信を持って就職へ向かえるよう意識の向上を図る。 介護職員初任者研修・福祉用具専門相談員としての自覚と向上心を持って、その知識や技術を存分に発揮していく意欲を持つ。 地域社会と繋がった働き方や、福祉の担い手を意識し、働きがいのある現場を作り上げる。</p>				
訓練 の 内 容	科 目		科 目 の 内 容	訓練時間	
	学 科	オリエンテーション	入校・修了にあたってのオリエンテーション	9	
		介護職員初任者研修	栃木県の要綱に基づく学科で、介護職員初任者研修課程を習得する。	129	
		福祉用具専門相談員養成講座	栃木県の福祉用具専門相談員養成講座実施要項に基づき、養成講座を習得する。	36	
		環境整備	地域の環境整備、住環境整備など、高齢や障がいがあっても自立した生活ができる地域や住宅の環境について学ぶ。	3	
		就労・就職支援	ビジネスマナー・就職相談	39	
		福祉総合講座	多様な福祉現場の実践事例を講座で習得し、広い視野を持って働ける技術を身につける。	18	
	実 技	介護職員初任者研修	栃木県の要綱に基づく学科(演習) 実際の福祉現場における演習及び介護技術の総合復習。	66	
		福祉用具専門相談員養成講座	栃木県の要綱に基づく実習(演習)科目で、福祉用具の活用に関する知識を、体験を持って習得する。	33	
		環境整備	自立生活のために必要な形態を整備し、福祉的視点での環境整備の実践を学ぶ。	3	
		障がい者スポーツ	障がい者スポーツを模擬体験。	3	
		地域活性化	地域との関わり方を学び、地域の活性化に向けての在り方や可能性を見出す。	3	
	訓練時間総合計 342 時間(学科 234 時間、実技 108 時間)				
	主要な機器設備 (参 考)	ベッド、車椅子、ポータブルトイレ、杖 STT(サウンドテーブルテニス)、ダーツ、競技必要物品			